

# 平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

## 1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No.	549 高齢者教育の推進事業									
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する			担当課	社会教育課					
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	06	項	社会教育費	02	目	生涯学習費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	生涯学習推進費			細事業名 (事業2)	高齢者教育の推進事業				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民					
事業期間	開始年度	-		終了予定年度	-						
事業の目的	高齢者が健康で元気な生活を送ることができるよう、生きがいづくりの場を提供する。										
事業の概要	高齢者の仲間作りと時代に即応した教養を身につけ、生きがいのある生活に資すべき学習活動の場を展開し、老人福祉の向上に役立てる。										

## 2. 事業の実績(Do)

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>寿大学 市内7地区の老人クラブを中心に開設し、いきいき健康教室・防災教室・施設見学等を開催した。 400人参加</li> <li>海鳴学園 高齢者の学習の場として、生涯大学（海鳴学園）を運営した。 1年生18人、2年生28人、大学院生23人</li> </ul>										
課題	地区老人クラブの衰退により寿大学運営に支障が出ている地区がある。 海鳴学園の参加者が集まりにくい。										
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度				
	事業費(A)	当初予算額	1,086	千円	1,063	千円	1,021 千円				
		決算(見込)額	861	千円	918	千円	千円				
	財源内訳	※国・県補助金など 特定財源	118	千円	146	千円	160 千円				
		一般財源	743	千円	772	千円	861 千円				
	人件費 (B)		2,828	千円	3,264	千円	3,959 千円				
	人工(職員数の内訳)		0.38	人	0.45	人	0.54 人				
トータルコスト(A)+(B)		3,689	千円	4,182	千円	4,980 千円					
活動指標	内容		単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
	参加者数	人	目標		475	475	475				
			実績		472	469					
達成度				99.4%	98.7%						

## 3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 高齢者の教育を推進するためには必要。	

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	参加人数をあげるよう内容や実施方法を検討する

# 平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

## 1. 事業の概要(Plan)

事業名 事業No	552 生涯学習の推進									
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち				担当部	教育委員会事務局		
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	社会教育課			
関連予算科目	一般 会計	10	款	教育費	06	項	社会教育費	02	目	生涯学習費
	予算事業名	基本事業 (事業1)			生涯学習推進費		細事業名 (事業2)		生涯学習の推進	
実施主体	市	実施方法			市が直接実施・運営		対象	全市民		
事業期間	開始年度	-			終了予定年度	-				
事業の目的	学習活動やコミュニティー活動を支援し、生涯学習を推進する。									
事業の概要	生涯学習指導者の人材登録リストを更新、追加するとともに、学習活動やコミュニティー活動を支援し、生涯学習を推進する。									

## 2. 事業の実績(Do)

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯学習情報提供事業 生涯学習指導者の人材登録リスト数 139件</li> <li>市民講座事業 新居町婦人会及び表鷺津生涯学習推進懇談会に市民講座の開催を委託した。 計7講座 451人</li> <li>生涯学習講座の実施 14講座 175人</li> </ul>									
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯学習情報提供事業 どのくらい活用されているか把握をする必要がある。</li> <li>市民講座事業 事業内容等の見直しが必要。</li> </ul>									
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度			
	事業費(A)	当初予算額	528	千円	1,718	千円	2,376 千円			
		決算(見込)額	318	千円	896	千円	千円			
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	37	千円	322	千円	1,200 千円			
		一般財源	281	千円	574	千円	1,176 千円			
	人件費 (B)		1,885	千円	6,062	千円	5,558 千円			
	人工(職員数の内訳)		0.25	人	0.83	人	0.77 人			
トータルコスト(A)+(B)		2,203	千円	6,958	千円	7,934 千円				
活動指標	内容		単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度			
	達人登録人数	件	目標		250	250	200			
			実績		168	139				
	達成度				67.2%	55.6%				

## 3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 生涯学習を幅広く、推進するためには必要	

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	幅広く生涯学習活動やコミュニティー活動を支援する内容や運営を検討する。

# 平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

## 1. 事業の概要(Plan)

事業名	560 西部公民館等管理運営事業										
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	社会教育課				
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	06	項	社会教育費	03	目	公民館費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	西部公民館等管理運営費			細事業名 (事業2)	西部公民館等管理運営事業				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民					
事業期間	開始年度	昭和59年度	終了予定年度	-							
事業の目的	市民が安全で安心して利用できるように、適正な施設の維持管理を行うとともに、地域住民のために、住民の知識の向上、健康増進、情操の純化を図り、生活文化の振興に寄与する。										
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西部公民館の施設維持管理 利用者が安全で安心して利用できるよう施設の維持管理を行う。</li> <li>・講座等の開設 市民が率先して学べる機会を提供するため講座を開催する。また、施設の利用団体の日頃の活動成果の発表の機会と地域とのふれあいを図るため、まつりを開催する。</li> </ul>										

## 2. 事業の実績(Do)

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西部公民館の施設維持管理 利用者が安全で安心して利用できるよう和室のエアコン修繕、バルコニー防水修繕、講座室ドライビングパネル修繕などの維持修繕や管理運営を実施した</li> <li>・講座等の開設 成人講座・・・料理、体操など10講座を開催 受講生 126名 子ども講座・・・3回 参加者 93名 西部公民館まつり・・・施設の利用団体の日頃の活動成果の発表の機会と地域とのふれあいを図るため開催した。 参加者 3,300人</li> </ul>										
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設維持管理 施設の老朽化により修繕が必要な箇所が増えている。</li> <li>・講座等の開設 募集人数に対して申し込みが少ない講座がある。今後も市民のニーズを把握するとともに、講座の充実を検討する必要がある。</li> </ul>										
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度				
	事業費(A)	当初予算額	17,046	千円	18,978	千円	14,135 千円				
		決算(見込)額	17,341	千円	18,124	千円	千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	1,663	千円	1,709	千円	1,758 千円				
		一般財源	15,678	千円	16,415	千円	12,377 千円				
	人件費 (B)		15,082	千円	20,516	千円	23,752 千円				
	人工(職員数の内訳)		2.03	人	2.82	人	3.27 人				
トータルコスト(A)+(B)		32,423	千円	38,640	千円	37,887 千円					
活動指標	内容		単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
	施設利用者数	人	目標	実績	41,600	44,900	46,300				
					44,868	46,212					
					達成度		107.9%	102.9%			

## 3. 評価(Check)

総合判定	<p>A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」</p> <p>《判定理由》 地域の活動の場として、また、生涯学習の場として必要である。</p>	
------	--	--

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	施設の劣化の状況等に応じて適切に保全することにより、部位・設備等を良好な状態に保ち、利用者に迷惑がかけられないようにする。

# 平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

## 1. 事業の概要(Plan)

事業名	576 ホーム施設管理（勤労青少年ホーム）										
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち				担当部	教育委員会事務局			
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	社会教育課				
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	06	項	社会教育費	05	目	勤労青少年ホーム費
	予算事業名	基本事業（事業1）			勤労青少年ホーム管理運営費			細事業名（事業2）		ホーム施設管理（勤労青少年ホーム）	
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営			対象	全市民				
事業期間	開始年度	-			終了予定年度	平成28年度					
事業の目的	勤労青少年のより良いコミュニケーションを図るとともに、教養の向上を推進する。										
事業の概要	勤労青少年ホームの維持管理を行う。										

## 2. 事業の実績(Do)

事業実績	施設の維持管理を行った。									
課題	外郭団体の早期移転。									
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度			
	事業費（A）	当初予算額	3,925	千円	3,527	千円	0 千円			
		決算（見込）額	3,344	千円	2,529	千円	千円			
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	67	千円	8	千円	0 千円			
		一般財源	3,277	千円	2,521	千円	0 千円			
	人件費（B）		4,135	千円	9,472	千円	0 千円			
	人工（職員数の内訳）		0.56	人	1.30	人	0.00 人			
トータルコスト（A）+（B）		7,479	千円	12,001	千円	0 千円				
活動指標	内容		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度				
	施設利用者数	人	目標	7,800	-	-				
			実績	7,280	-	-				
		達成度	93.3%							

## 3. 評価(Check)

総合判定	事業完了 《判定理由》 勤労青少年ホームの用途を廃止し、所管を商工観光課に移管した。	
------	--	--

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	廃止
	今後の取組内容（課題に対する改善等）	

# 平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

## 1. 事業の概要(Plan)

事業名	595 北部地区多目的研修施設管理運営事業										
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち					担当部	教育委員会事務局		
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する					担当課	社会教育課			
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	06	項	社会教育費	08	目	多目的研修施設費
	予算事業名	基本事業(事業1) 北部地区多目的研修施設管理運営費				細事業名(事業2)		北部地区多目的研修施設管理運営事業			
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営			対象	全市民				
事業期間	開始年度	昭和57年度		終了予定年度	-						
事業の目的	市民が安全で安心して利用できるように、適正な施設の維持管理を行うとともに、地域住民のために、住民の知識の向上、健康増進、情操の純化を図り、生活文化の振興に寄与する。										
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北部地区多目的研修施設の施設維持管理 利用者が安全で安心して利用できるよう施設の維持管理を行う。</li> <li>・講座等の開設 市民が率先して学べる機会を提供するため講座を開催する。また、施設の利用団体の日頃の活動成果の発表の機会と地域とのふれあいを図るため、まつりを開催する。</li> </ul>										

## 2. 事業の実績(Do)

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北部地区多目的研修施設の施設維持管理 利用者が安全で安心して利用できるよう空調機修繕などの維持修繕や管理運営を実施した。</li> <li>・講座等の開設 成人講座…料理、生花など11講座を開催 受講生103名 子ども講座…米づくり体験学習など3回 参加者102名</li> <li>・北部多目的センターまつり…施設の利用団体の日頃の活動成果の発表の機会と地域とのふれあいを図るため開催した。 参加者 2,100人</li> </ul>										
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設維持管理 施設の老朽化により修繕が必要な箇所が増えている。</li> <li>・講座等の開設 募集人数に対して申し込みが少ない講座がある。今後も市民のニーズを把握するとともに、講座の充実を検討する必要がある。</li> </ul>										
コスト			平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	事業費(A)	当初予算額	12,272	千円	9,834	千円	6,801	千円			
		決算(見込)額	12,217	千円	8,889	千円		千円			
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	588	千円	584	千円	420	千円			
		一般財源	11,629	千円	8,305	千円	6,381	千円			
	人件費(B)		2,357	千円	4,663	千円	14,515	千円			
	人工(職員数の内訳)		0.32	人	0.64	人	2.00	人			
トータルコスト(A)+(B)		14,574	千円	13,552	千円	21,316	千円				
活動指標	内容		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度					
	施設利用者数		人	目標	17,000	16,000	17,100				
				実績	15,024	17,027					
		達成度	88.4%	106.4%							

## 3. 評価(Check)

総合判定	<p>A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」</p> <p>《判定理由》 地域の活動の場として、また、生涯学習の場として必要である。</p>	
------	--	--

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性 (課題に対する改善等)		施設の部位・設備の劣化の状況等に応じて適切に保全することにより、部位・設備等を良好な状態に保ち、利用者に迷惑がかからないようにする。

# 平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

## 1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No.	597 南部地区構造改善センター管理運営事業					
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	社会教育課
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	06	項 社会教育費
	08	目	多目的研修施設費				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民	
事業期間	開始年度	平成6年度	終了予定年度	-			
事業の目的	市民が安全で安心して利用できるように、適正な施設の維持管理を行うとともに、地域住民のために、住民の知識の向上、健康増進、情操の純化を図り、生活文化の振興に寄与する。						
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>南部地区構造改善センターの施設維持管理 市民が安全で安心して利用できるよう施設の維持管理を行う。</li> <li>講座等の開設 市民が率先して学べる機会を提供するため講座を開催する。また、施設の利用団体の日頃の活動成果の発表の機会と地域とのふれあいを図るため、まつりを開催する。</li> </ul>						

## 2. 事業の実績(Do)

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>南部地区構造改善センターの施設維持管理 利用者が安全で安心して利用できるよう空調機修繕などの維持修繕や管理運営を実施した。</li> <li>講座等の開設 成人講座・・・料理、ストレッチなど9講座を開催 子ども講座・・・白須賀の神社・史跡学習など3回</li> <li>南部改善センターまつり・・・施設の利用団体の日頃の活動成果の発表の機会と地域とのふれあいを図るため開催した。 参加者 600人</li> </ul>	受講生 111名 参加者 117名
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設維持管理 施設の老朽化により修繕が必要な箇所が増えている。</li> <li>講座等の開設 募集人数に対して申し込みが少ない講座がある。今後も市民のニーズを把握するとともに、講座の充実を検討する必要がある。</li> </ul>	

コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	事業費(A)	当初予算額	10,492	千円	10,312	千円	8,191	千円
	決算(見込)額	8,504	千円	9,582	千円		千円	
財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	809	千円	850	千円	796	千円	
	一般財源	7,695	千円	8,732	千円	7,395	千円	
人件費	(B)	10,840	千円	4,663	千円	14,515	千円	
人工(職員数の内訳)		1.46	人	0.64	人	2.00	人	
トータルコスト(A)+(B)		19,344	千円	14,245	千円	22,706	千円	

  

活動指標	内容		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	施設利用者数	目標	人	36,000	24,000	24,000
		実績		23,507	22,547	
達成度				65.3%	93.9%	

## 3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 地域の活動の場として、また、生涯学習の場として必要である。	
------	--	--

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	施設の部位・設備の劣化の状況等に応じて適切に保全することにより、部位・設備等を良好な状態に保ち、利用者に迷惑がかからないようにする。

# 平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

## 1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	600 図書館運営事業（中央図書館）					
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	図書館
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	06	項 社会教育費
	目	図書館費		09	目 図書館費		
	予算事業名	基本事業 (事業1)	中央図書館管理運営費		細事業名 (事業2)	図書館運営事業（中央図書館）	
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民	
事業期間	開始年度	-		終了予定年度	-		
事業の目的	市民の情報拠点としての充実を図る。						
事業の概要	図書や雑誌等の資料の充実						

## 2. 事業の実績 (Do)

事業実績	より多くの市民に利用していただくため、蔵書及び図書館機能の充実と窓口の円滑なサービスに努めた。 図書：購入 5,864冊 雑誌：購入 1,086冊 視聴覚資料：購入 115点							
課題	書架が手狭で蔵書拡大ができない							
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	事業費 (A)	当初予算額	28,748	千円	29,153	千円	31,280	千円
		決算（見込）額	28,275	千円	28,732	千円		千円
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0	千円	0	千円	0	千円
		一般財源	28,275	千円	28,732	千円	31,280	千円
	人件費 (B)		10,496	千円	10,480	千円	10,108	千円
	人工（職員数の内訳）		1.44	人	1.45	人	1.40	人
トータルコスト (A) + (B)		38,771	千円	39,212	千円	41,388	千円	
活動指標	内容		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	入館者数	人	目標	155,000	150,000	150,000		
			実績	141,366	144,790			
			達成度	91.2%	96.5%			

## 3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 市民の情報拠点として推進するためには必要。	
------	--	--

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	施設全体を見直し、保管スペースを確保する

# 平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

## 1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	601 図書館施設維持管理事業（中央図書館）									
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち				担当部	教育委員会事務局			
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	図書館				
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	06	項	社会教育費	09	目	図書館費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	中央図書館管理運営費			細事業名 (事業2)	図書館施設維持管理事業（中央図書館）				
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託		対象	その他		委託業者など			
事業期間	開始年度	-		終了予定年度	-						
事業の目的	快適な施設環境を整える。										
事業の概要	設備の保守・改修、システム機器の維持・管理										

## 2. 事業の実績 (Do)

事業実績	図書館の利用者に安全で快適な空間を提供することを目的に施設の維持管理を行った。 図書館管理システムの保守（ハード、ソフト） 各種設備の保守 児童開架照明器具修繕（LED化）										
課題	施設の老朽化により修繕が必要な箇所が増えている。										
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度				
	事業費 (A)	当初予算額	15,527	千円	15,375	千円	18,673 千円				
		決算（見込）額	16,917	千円	18,874	千円	千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0	千円	972	千円	1,593 千円				
		一般財源	16,917	千円	17,902	千円	17,080 千円				
	人件費 (B)		7,850	千円	3,493	千円	3,369 千円				
	人工（職員数の内訳）		1.08	人	0.48	人	0.47 人				
トータルコスト (A) + (B)		24,767	千円	22,367	千円	22,042 千円					
活動指標	内容		単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
	管理運営上支障なく開館された日数	日	目標		303	302	296				
			実績		303	302					
		達成度		100.0%	100.0%						

## 3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 事業内容が概ね適切な事業である	
------	--	--

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	より利用しやすい施設となる様に改修を検討する

# 平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

## 1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	606 社会体育振興事業									
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	スポーツ・文化課				
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	07	項	保健体育費	01	目	保健体育総務費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	保健体育総務関係経費			細事業名 (事業2)	社会体育振興事業				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民					
事業期間	開始年度	-		終了予定年度	-						
事業の目的	市民一人一スポーツを目指し、スポーツ及びニュースポーツの普及を進め、社会体育の振興を図る。										
事業の概要	社会体育振興のためスポーツ推進審議会委員の意見を聴いて基本計画を定め、スポーツ推進委員と共に各種スポーツ活動の企画・運営を行い、スポーツの普及を図る。										

## 2. 事業の実績 (Do)

事業実績	スポーツ推進審議会を開催し、スポーツ推進計画、健康づくり事業推進について審議し委員の意見を伺った。アメニティプラザ（第2・4月曜日）・新居体育館（第3月曜日）でニュースポーツ講習会（テカスポテニス、サンサンバレー）1,423人
課題	スポーツ推進委員の参加者が固定化傾向で、新しい参加者が少なくなっている。

		平成27年度		平成28年度		平成29年度		
コスト	事業費 (A)	当初予算額	15,838	千円	16,403	千円	9,449	千円
		決算 (見込) 額	15,698	千円	16,128	千円		千円
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0	千円	0	千円	0	千円
		一般財源	15,838	千円	16,128	千円	9,449	千円
	人件費 (B)		4,169	千円	5,147	千円	4,645	千円
	人工 (職員数の内訳)		0.56	人	0.69	人	0.63	人
	トータルコスト (A) + (B)		19,867	千円	21,275	千円	14,094	千円
活動指標	内容		単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	ニュースポーツ参加人数		人	目標	1,000	1,200	1,500	
				実績	1,152	1,423		
		達成度	115.2%	118.6%				

## 3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 スポーツ基本法に基づき、社会体育振興のためスポーツの普及を図る必要があることから、市が継続して事業を実施する。	

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の事業の方向性	継続
今後の取組内容 (課題に対する改善等)	●スポーツ基本法に基づき、社会体育振興のためスポーツの普及を図る必要があることから、より充実を図りながら事業を実施する。

# 平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

## 1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	610 複合運動施設管理運営事業									
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	スポーツ・文化課				
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	07	項	保健体育費	01	目	保健体育総務費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	アメニティプラザ管理運営費			細事業名 (事業2)	複合運動施設管理運営事業				
実施主体	市	実施方法	指定管理		対象	全市民					
事業期間	開始年度	平成12年	終了予定年度	—							
事業の目的	住民サービスの向上と経費の削減を図るため、民間の指定管理制度を導入する。										
事業の概要	アメニティプラザの中核施設として、温水レジャープール、アリーナ等を管理運営する。										

## 2. 事業の実績 (Do)

事業実績	施設利用者は順調に増加、自主事業で子ども水泳教室の参加者増が見られた。修繕では、ほたるの里の水車修繕などを行った。										
課題	施設オープンから16年目を迎え、老朽化による不具合箇所が発生している。修繕計画が必要。										
コスト			平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	事業費 (A)	当初予算額	168,040	千円	165,671	千円	158,212	千円	/		
		決算(見込)額	162,608	千円	164,497	千円		千円			
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0	千円	0	千円	0	千円	/		
		一般財源	168,040	千円	164,497	千円	158,212	千円			
	人件費 (B)		3,127	千円	1,029	千円	929	千円	/		
	人工(職員数の内訳)		0.42	人	0.14	人	0.13	人			
トータルコスト (A) + (B)		165,735	千円	165,526	千円	159,141	千円	/			
活動指標	内容		単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	/			
	利用者人数(レジャープール、トレーニングルーム、浴室、メインアリーナ、サブアリーナ)	人	目標		301,000	320,000	320,000				
			実績		313,196	314,110					
		達成度		104.1%	98.2%						

## 3. 評価 (Check)

総合判定	<p>A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」</p> <p>《判定理由》</p> <p>民間事業者の持つ能力を活用することにより、住民サービスの向上と管理経費の削減を目指しているが、利用者の増加は見られるものの光熱水費に関しては、単価の上昇に伴い、コストが増大傾向にある。</p>	
------	--	--

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の事業の方向性	継続
今後の取組内容(課題に対する改善等)	●指定管理者に対し、誰でも参加できる楽しいイベントとなるよう教室内容のリニューアルと新設種目を要望していく。

# 平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

## 1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	607 運動公園等維持管理事業 ※H29から他事業を統合し、「湖西運動施設維持管理事業」に名称変更					
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	スポーツ・文化課
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	07	項 保健体育費
	目	保健体育総費		01	目 保健体育総費		
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託		対象	全市民	
事業期間	開始年度	昭和55年度		終了予定年度	-		
事業の目的	公園、競技施設の維持管理を行い、利用者に安全で気持ちよく利用できるようにする。						
事業の概要	湖西運動公園、梶田多目的運動広場及び北部地区運動広場の競技施設、遊具施設、樹木、芝生等の維持管理を行う。						

## 2. 事業の実績 (Do)

事業実績	野球場放送機器修繕、児童公園遊具修繕、野球場トイレ排水修繕、多目的広場トイレ壁塗装、陸上競技場シャッター・散水機・身障者トイレ鍵修繕、庭球場ランブ取替、北部運動広場グラウンド不陸・流末側溝・トイレドア修繕、梶田運動広場防球ネット取替などの修繕を行った。							
課題	施設の老朽化等により不具合箇所が目立つが、経費の増大により思うように修繕ができない。							
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	事業費 (A)	当初予算額	23,984	千円	26,339	千円	57,218	千円
		決算 (見込) 額	25,068	千円	25,655	千円		千円
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	2,131	千円	2,671	千円	0	千円
		一般財源	21,853	千円	22,984	千円	57,218	千円
	人件費 (B)		2,085	千円	4,118	千円	3,716	千円
	人工 (職員数の内訳)		0.28	人	0.56	人	0.51	人
トータルコスト (A) + (B)		27,153	千円	29,773	千円	60,934	千円	
活動指標	内容		単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	利用者数	人	目標		60,000	60,000	61,000	
			実績		52,280	60,197		
達成度				87.1%	100.3%			

## 3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 基本計画に掲げた事業が、年次ごとに着実に進展できるように見直しを図りながら進める。	

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の事業の方向性	継続
今後の取組内容 (課題に対する改善等)	●基本計画に基づいた計画的な建替えや改修を随時進めることが必要である。

# 平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

## 1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	608 みなと運動公園維持管理事業 ※H29から「湖西運動施設維持管理事業」に統合					
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	スポーツ・文化課
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	07	項 保健体育費
	目	保健体育総務費	01	目	保健体育総務費		
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民	
事業期間	開始年度	昭和43年度		終了予定年度	-		
事業の目的	公園、競技施設の維持管理を行い、利用者に安全で気持ちよく利用できるようにする。						
事業の概要	みなと運動公園の競技施設、遊具施設、樹木、芝生等維持管理を行う。						

## 2. 事業の実績 (Do)

事業実績	A面スタンドコンクリート爆裂修繕、コントローラーエンジン修繕、児童広場遊具修繕、事務所非常用放送設備修繕、A B面浄化槽排水ポンプ交換、野球場ガラス修繕、C D面女子トイレ便器取替修繕、A B面照明安定器収納盤取替修繕などの修繕を行った。							
課題	観覧席の改修、夜間照明機器、外周フェンスなど修繕箇所が多い。							
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	事業費 (A)	当初予算額	9,657	千円	8,464	千円		
		決算 (見込) 額	9,250	千円	8,942	千円		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	547	千円	547	千円	0	千円
		一般財源	9,110	千円	8,395	千円	0	千円
	人件費 (B)		1,042	千円	3,088	千円	2,787	千円
	人工 (職員数の内訳)		0.14	人	0.42	人	0.38	人
トータルコスト (A) + (B)		10,292	千円	12,030	千円	2,787	千円	
活動指標	内容		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	利用者数	人	目標	16,000	16,000	17,000		
			実績	15,842	16,562			
		達成度	99.0%	103.5%				

## 3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 国有財産用地であるみなと運動公園は、現行の内容で保全を図りながら、継続していく。	

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	●みなと運動公園の土地は国有財産であるので、大幅な事業の展開はできないが、年次計画を定め、さらなる点検・整備を進める。

# 平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

## 1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	609 新居スポーツ広場公園管理運営事業 ※H29から「湖西運動施設維持管理事業」に統合					
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	スポーツ・文化課
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	07	項 保健体育費
	目	保健体育総務費	01	目	保健体育総務費		
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民	
事業期間	開始年度	昭和52年度	終了予定年度	-			
事業の目的	新居社会体育施設の維持管理に努め、市民が安全で安心して利用できるようにする。						
事業の概要	新居体育館、庭球場、弓道場の競技施設、公園内樹木、芝生等の維持管理を行う。						

## 2. 事業の実績 (Do)

事業実績	公園内施設の維持管理、体育館フラインド・競技場倉庫引戸・卓球台修繕、庭球場人工芝生の一部張替修繕、グリーン広場フランク修繕、親水公園女子トイレ修繕を行った。							
課題	弓道場、庭球場の老朽化で利用者からの修繕要望が多い。							
コスト	事業費 (A)	当初予算額	19,666	千円	19,246	千円	千円	
		決算 (見込) 額	16,821	千円	17,733	千円	千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	6,507	千円	7,576	千円	0	千円
		一般財源	13,159	千円	10,157	千円	0	千円
	人件費 (B)	3,127	千円	4,118	千円	3,716	千円	
	人工 (職員数の内訳)	0.42	人	0.56	人	0.51	人	
	トータルコスト (A) + (B)	19,948	千円	21,851	千円	3,716	千円	
活動指標	内容		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	利用者数	人	目標	40,000	74,000	74,000		
			実績	73,241	73,176			
		達成度	183.1%	98.9%				

## 3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 新体育館は予定通り完成しオープンした。旧体育館利用者は学校施設等で活動を行っていた。今後は、有効利用するために利用形態等を実施する必要がある。	

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	●市民が利用しやすいように体育施設の保全を図りながら、早目の対応で利用しやすい環境づくりをする。

# 平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

## 1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	611 スポーツ普及推進及び育成事業									
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	スポーツ・文化課				
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	07	項	保健体育費	02	目	スポーツ振興費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	スポーツ活動推進費			細事業名 (事業2)	スポーツ普及推進及び育成事業				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営			対象	全市民				
事業期間	開始年度	-		終了予定年度	-						
事業の目的	スポーツに親しみを持ち、生涯スポーツの確立のため、参加者数を増やす。										
事業の概要	市民のスポーツ活動を推進するため、各種事業を行う。										

## 2. 事業の実績 (Do)

事業実績	みんなのスポーツに前期：7教室115名・後期：4教室75名の受講参加があった。湖西市体育協会に18大会を委託した。スポーツ少年団9種目に25回の交付金を交付した。											
課題	教室によって参加者数にばらつきがあるため、市民アンケートによって教室内容を検討する必要がある。											
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度					
	事業費 (A)	当初予算額	5,613	千円	5,043	千円	6,555		千円			
		決算 (見込) 額	4,773	千円	5,684	千円	-		千円			
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	4,095	千円	3,935	千円	0		千円			
		一般財源	1,518	千円	1,749	千円	6,555		千円			
	人件費 (B)		3,127	千円	2,059	千円	1,858		千円			
	人工 (職員数の内訳)		0.42	人	0.28	人	0.25		人			
トータルコスト (A) + (B)		7,900	千円	7,743	千円	8,413		千円				
活動指標	内容			単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度					
	参加者数			人	目標	7,000	6,500	5,000				
					実績	6,176	4,669	-				
			達成度	88.2%	71.8%	-						

## 3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》	
	市民がスポーツに親しみ活動することは、心身の健康保持、増進につながり、人との交流や活力を醸成するためにも必要であるので、市が継続して事業を実施する。	

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の事業の方向性	改善 (その他)
今後の取組内容 (課題に対する改善等)	●スポーツ教室については、市民の要望をアンケート等で把握し、他の施設での講座の開設状況を配慮しながら、より多くの参加が得られるように検討する。

# 平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

## 1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	615 コーちゃんフェスティバル ※H29から「スポーツ普及推進及び育成事業」に統合									
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	スポーツ・文化課				
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	07	項	保健体育費	02	目	スポーツ振興費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	スポーツ活動推進費			細事業名 (事業2)	コーちゃんフェスティバル ※H29から「スポーツ普及推進及び育成事業」に統合				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民					
事業期間	開始年度	-		終了予定年度	-						
事業の目的	市民のふれあいや心身の健康増進を図る。										
事業の概要	誰でも手軽に出来るスポーツの普及に努めるとともに、スポーツイベントや大会を開催して、市民のふれあいや心身の健康を図る。										

## 2. 事業の実績 (Do)

事業実績	各種目でNo.1を決めて、メダルを贈呈した。 9種目 参加者：118名										
課題	「ふれあいを主体としたスポーツイベント」であるため、事前申し込みはしておらず、各種クラブに呼びかけているものの大幅な参加増は得られていない。										
コスト			平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	事業費 (A)	当初予算額	70	千円	62	千円					
		決算 (見込) 額	52	千円	10	千円					
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0	千円	0	千円	0 千円				
		一般財源	70	千円	10	千円	0 千円				
	人件費 (B)		2,085	千円	2,059	千円	1,858 千円				
	人工 (職員数の内訳)		0.28	人	0.28	人	0.25 人				
トータルコスト (A) + (B)		2,137	千円	2,069	千円	1,858 千円					
活動指標	内容		単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
	参加人数	人	目標		300	180					
			実績		155	118					
達成度				51.7%	65.6%						

## 3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 誰でも気軽に参加できるスポーツ種目を選択して実施し、参加者から好評を得たが、競技種目への参加者が少ない。	

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	改善 (その他)
今後の方向性 (課題に対する改善等)		●幅広い年齢層から参加してもらっているが、さらなる参加者の増加を図る必要があるため、種目、PR方法等を検討する。

# 平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

## 1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No.	616 静岡県市町対抗駅伝競走大会 (スポーツ大会費) ※H29から「スポーツ普及推進及び育成事業」に統合					
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	スポーツ・文化課
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	07	項 保健体育費
	目	スポーツ振興費	02				
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託		対象	特定の市民	候補選手
事業期間	開始年度	平成12年度	終了予定年度	—			
事業の目的	県内全市町が参加する駅伝大会に出場し、選手及び関係者の交流を図るとともに、競技力の向上と本市のPRに努める。						
事業の概要	市町対抗による駅伝大会に参加し、競技力の向上を図るとともに県内市町との交流を図る。						

## 2. 事業の実績(Do)

事業実績	大会運営を市大会実行委員会に委託した。 大会では、市の部において27チーム中第10位であった。							
課題	中学校に陸上部がない学校があり、候補選手の選出が均一化しておらず、児童・生徒数の減少により候補選手が減少傾向にある。							
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	事業費(A)	当初予算額	1,517	千円	1,567	千円	3,905	千円
		決算(見込)額	1,506	千円	1,402	千円		千円
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0	千円	0	千円	0	千円
		一般財源	1,517	千円	1,402	千円	3,474	千円
	人件費 (B)		3,127	千円	3,088	千円	2,787	千円
	人工(職員数の内訳)		0.42	人	0.42	人	0.38	人
トータルコスト(A)+(B)		4,633	千円	4,490	千円	6,692	千円	
活動指標	内容		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	強化練習回数 参加人数	回	目標	35 70	35 70	30 70		
			実績	35 64	25 63			
		達成度	100% 91.4%	71.4% 90.0%				

## 3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 学校からの推薦による候補選手は児童・生徒の少子化に伴い、減少傾向にあるが、関係スタッフの熱意と努力により顕著にその成果が出てきている。	

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性 (課題に対する改善等)		●ジュニア世代から一般まで選手の発掘、育成を図りながら、市民にも広く関心を持っていただくためにも必要な大会なので、引き続き継続して実施する。

# 平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

## 1. 事業の概要(Plan)

事業名 事業No	617 湖西市駅伝大会 ※H29から「スポーツ大会運営事業」に統合					
総合計画	めざますまの姿	1	人が育つまち			担当部 教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する			担当課	スポーツ・文化課
関連予算科目	一般 会計	10	款 教育費	07	項 保健体育費	02 目 スポーツ振興費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	スポーツ大会費		細事業名 (事業2)	※H29から「湖西市駅伝大会 湖西市駅伝大会運営事業」に統合
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	特定の市民 スポーツ愛好者
事業期間	開始年度	昭和39年度	終了予定年度	-		
事業の目的	競技力向上と日頃の運動不足の解消並びに市民の触れ合いを深め、心身の健康を図る。					
事業の概要	駅伝大会を通し、市民の競技力向上と日頃の運動不足の解消並びに市民のふれあいを深め、心身の健康を図る。					

## 2. 事業の実績(Do)

事業実績	申込数 一般：45チーム 高校生男子：12チーム 中学生男子：15チーム 特別参加：6チーム 中学生女子：7チーム 一般・高校生女子：5チーム 以上の申込があったが、天候不順で開催中止
課題	男子に比べて女子の参加率が低いため、女子の参加を広く呼びかける。

コスト			平成27年度	平成28年度	平成29年度
	事業費(A)	当初予算額		2,245 千円	2,302 千円
決算(見込)額			1,692 千円	856 千円	千円
財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など		468 千円	225 千円	0 千円
	一般財源		1,777 千円	631 千円	0 千円
人件費 (B)			3,127 千円	4,118 千円	3,716 千円
人工(職員数の内訳)			0.42 人	0.56 人	0.51 人
トータルコスト(A)+(B)			4,819 千円	4,974 千円	3,716 千円

  

活動指標	内容		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	参加数	チーム	目標	90	90	90
			実績	90	0	
達成度			100.0%	0.0%		

## 3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 平成23年度から市外からの参加チーム数を20チームに制限したことにより、市内チームがエントリーしやすくなった。今後は、参加しやすい距離、チーム編成を考慮しながら、実施をしていく。	
------	--	--

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	継続
今後の取組内容(課題に対する改善等)	●ウィンタースポーツとして半世紀実施してきた市駅伝大会は、多くの市民ランナーが参加する人気のある事業のため、引き続き継続して実施する。

# 平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

## 1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	618	室内棒高跳湖西大会 ※H29から「スポーツ大会運営事業」に統合								
総合計画	めざましまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する				担当課	スポーツ・文化課				
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	07	項	保健体育費	02	目	スポーツ振興費
	予算事業名	基本事業 (事業1)		スポーツ大会費			細事業名 (事業2)		※H29から「室内棒高跳湖西大会 「スポーツ大会運営事業」に統合		
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営			対象	特定の市民	スポーツ愛好者			
事業期間	開始年度	—			終了予定年度	—					
事業の目的	日本陸連公認の体育施設を活用し、日本トップクラスの選手を招集して開催する。また、近隣中、高校生のレベルアップを狙い、記録会を開催する。										
事業の概要	日本陸連公認のアリーナを活用して日本トップクラスの選手を招集し、開催する大会である。近隣の中高生選手のレベルアップを狙い、記録会を開催する。										

## 2. 事業の実績(Do)

事業実績	大会参加選手（男子：15名）、記録会参加選手（一般男子：12名、高校男子：25名、中学男子：43名、一般女子：14名、高校女子：18名、中学女子：6名）があった。										
課題	環境が整ったアメニティを有効活用すること、また大会の観客の集客数を増加することが必要である。										
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度				
	事業費(A)	当初予算額	282	千円	289	千円	千円				
		決算(見込)額	215	千円	229	千円	千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0	千円	0	千円	0 千円				
		一般財源	282	千円	229	千円	0 千円				
	人件費 (B)		3,127	千円	2,059	千円	1,858 千円				
	人工(職員数の内訳)		0.42	人	0.28	人	0.25 人				
トータルコスト(A)+(B)		3,342	千円	2,288	千円	1,858 千円					
活動指標	内容		単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
	参加人数：(大会・記録会) 観客者数		人	目標	100 350	135 300	135 380				
				実績	139 300	133 350					
			達成度	139.0% 85.7%	98.5% 116.6%						

## 3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 選手達は、環境の整ったアメニティプラザに会場が変更されたことにより、競技力向上につながっているが、市民からすると会場までの公共交通機関がないため、不便をきたしている。	
------	--	--

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性 (課題に対する改善等)	●日本のトップ選手が集う大会を開催することがほとんどない中、毎年少ない市費で開催できるため、引き続き継続して実施する。	